



2022年7月29日

各位

会社名 株式会社 魚 力
 代表者名 代表取締役社長 山田雅之
 (コード番号 7596 東証プライム)
 問合せ先 取締役経営企画室長 山田虎生
 (TEL. 042 - 525 - 5600)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月6日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)及び2023年3月期通期(2022年4月1日～2023年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計連結業績予想の修正

(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,800	百万円 550	百万円 670	百万円 440	円 銭 31.54
今回修正予想(B)	16,000	380	600	390	27.95
増減額(B-A)	△800	△170	△70	△50	
増減率(%)	△4.8	△30.9	△10.4	△11.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	16,220	571	839	641	45.98

2. 2023年3月期通期連結業績予想の修正

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 35,200	百万円 1,530	百万円 1,760	百万円 1,140	円 銭 81.72
今回修正予想(B)	35,200	1,300	1,630	1,050	75.26
増減額(B-A)	±0	△230	△130	△90	
増減率(%)	±0.0	△15.0	△7.4	△7.9	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	34,127	1,452	2,056	1,009	72.34

3. 修正の理由

(第2四半期累計連結業績予想)

円安を含む魚価高騰・諸コスト増大などによる当社顧客層における消費マインドの悪化、6月の記録的高気温などから当社売上高が予想を下回る一方、卸売を手掛ける魚力商事株式会社の売上高は前回予想を上回る見込みとなりましたが、連結では売上高が前回予想を下回る見込みです。これにより売上総利益は前回予想を下回る見込みです。人件費をはじめ販売管理費の削減に努めこれを前回予想を下回るものとしましたが、これらから営業利益は前回予想を下回る見込みです。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を下回る見込みです。

(通期連結業績予想)

新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢などを含め当社を取り巻く経営環境について予断は許されませんが、第3四半期以降に為替相場や資源相場に一応の落ち着き、消費マインドに一定の持ち直しが期待されます。また、当社においては商品の拡販に全力を挙げることに加え、売上総利益(率)を確保、また、販売管理費を削減する努力を行ってまいります。業績を慎重に見込むところ、魚力商事株式会社の輸出の伸びなどにより売上高は前回予想並みとなる一方、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

以 上